

熊本市天草市：地域脱炭素による環境配慮型のまちづくりへの展開



事業計画の特徴

- ・本事業を活用した個人向け・民間向け・公共向け太陽光・蓄電池の導入支援については、PPA・リース方式で**地域新電力会社（（仮称）あまくさ宝島でんき株）**が行い、導入にあたっては**余剰電力の買取りを要件化**する。
- ・得られた収益については、**アマモ場の保全活動によるブルーカーボンの創出などの豊かな自然環境の保全に繋がる活動**に必要な経費に充てることで、**地域に還元**する。
- ・（仮称）あまくさ宝島でんき株と市内事業者との連携を通じて、金融面や施工面、設備商品知識等の総合的な観点で脱炭素についてアドバイスできる**脱炭素技術プロデューサーを育成**する。

※2030年度までに公共・公用施設の電力消費に伴うCO2排出を実質ゼロとする。

事業計画の概要（民間）

再エネ：2,215kW

取組（個人）	規模
太陽光発電設備の導入(PPA等)	・250件 ・1,215kW
蓄電池の導入	・20件 ・134kWh
高効率空調機器の導入	・25件
高効率照明機器の導入	・25件
エネマネシステムの導入	・250件

取組（事業者）

規模

太陽光発電設備の導入(PPA等)	・100件 ・1,000kW
高効率空調機器の導入	・50件
高効率照明機器の導入	・50件

事業計画の概要（公共）

再エネ：909kW

取組	規模
庁舎等への太陽光発電設備の導入(PPA等)	・27件 ・820kW
市遊休地への太陽光発電設備導入	・1件 ・89kW
高効率空調機器の導入	・6件
高効率照明機器の導入	・8件

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	事業費	交付金額	計画期間
3,124kW	32,504 t-CO2	12.1億円	4.4億円	令和7年度 ～ 令和11年度

取組のイメージ

